









# 令和8年度 小樽商科大学 授業時間割 2026/4/3 現在

前期

曜日	区分	1 講目					2 講目					3 講目					4 講目					5 講目					6 講目					7 講目									
		配当年次	科目名	担当教員	講義室	授業方法	配当年次	科目名	担当教員	講義室	授業方法	配当年次	科目名	担当教員	講義室	授業方法	配当年次	科目名	担当教員	講義室	授業方法	配当年次	科目名	担当教員	講義室	授業方法	配当年次	科目名	担当教員	講義室	授業方法	配当年次	科目名	担当教員	講義室	授業方法					
金	共通科目	I	【外国語科目】 英語IB (E124B)	△フレナー デイビット コリン	114UR	①	I	【基礎科目】 総合科目I (b.地域とインターネットメディアのリテラシー)	佐山 公一 △高橋 大洋 △吉田 政弘	-	④	I	【基礎科目】 歴史学I	藤本 健太郎	160CL	①	I	【基礎科目】 社会思想史I	西永 亮	104	①	I	【基礎科目】 基礎ゼミナール	木村 泰知	307	①	I	【外国語科目】 英語IC (E11C)	△カルヤヌ ダニエラ	BL1	①	II	【外国語科目】 英語IIA1 (E21A1)	朱 易安	172AL	①					
		I	英語IB (E137B)	石川 友和	BL1	①	I・II	健康スポーツI Ia (3) 【外国語科目】 英語IIA3 (E245A3)	中川 喜直 △片桐 康博	-	①	I	政治学I	△崔 碩鎮	210	①	I	生活と健康 (B)	石崎 香理	210	①	I	基礎ゼミナール	西永 亮	214	①	I	英語IC (E12C)	高橋 優季	308	①	II	英語IIA1 (E22A1)	△カルヤヌ ダニエラ	BL1	①					
		III・IV	経済学史	金2	△吉井 哲	104	②	III・IV	経済学史	金1	△吉井 哲	104	②	I	統計学 (A)	寺坂 崇宏	104	①	II	統計演習 (A)	木戸 大道	情1	①	II	経済史	松家 仁	406	①	II	経済史	松家 仁 △金盛 直茂	406 413	① ①								
		II	原価計算論	火3	乙政 佐吉	210	①	III・IV	商学特講 (地域金融と信用金庫)	△中浜隆 鈴木 和宏	105	①	II	流通システム論	鎌田 直矢	470CL	①	II	応用簿記	石井 孝和	470CL	②						III・IV	財務会計概論	石井 孝和	114UR	②									
		II	刑法I	月2	菅沼 真也子	105	①	III・IV	行政法I	金3	尾下悠希	305	①	III・IV	行政法I	金2	尾下悠希	305	①	III・IV	国際経済法	金5	小林 友彦	305	②	III・IV	国際経済法	金4	小林友彦	305	②	III・IV	民法I I	高影娥	105	①	IV	小倉 一志 卒業論文	小倉 一志	-	①
		II	認知科学I	佐山 公一	-	④	III・IV	システム戦略論	李 昕翮	470CL	②	II	社会計画I	大津 晶	情3	①	I	社会情報入門I	阿部 孝太郎 ほか 三谷 和史	160CL 407	① ①																				
専共																																			IV	羽村 貴史 卒業論文	羽村 貴史	-	①		
英専教職自						I	教育心理	△浅村 亮彦	272AL	①	III・IV	英語科教育法III	石川 友和	BL4	①	I	英文学史I 【英専基】	高橋 優季	BL3	①	III・IV	英語上級III [C自]	△カルヤヌ ダニエラ	BL1	①																
国際	II	ビジネス経済学II 春Q 金3	ジャン ヤシ	172AL	①						II	ビジネス経済学II 春Q 金1	ジャン ヤシ	172AL	①							II	グローバルセミナーII	松本 朋哉ほか	BL2	①															

## 【時間割表記について】

- 区分の表記について
  - ・E：学科科目 (経済学科)
  - ・C：学科科目 (商学科)
  - ・L：学科科目 (企業法学科)
  - ・M：学科科目 (社会情報学科)
  - ・専共：専門共通科目
  - ・教職・英専：教職共通科目・商学科英語専修科目
  - ・国際：国際交流科目
- 英専教職自の表記について
  - 【英専基】は、商学科英語専修の基幹科目
  - 【英専発】は、商学科英語専修の発展科目
  - 【C自】は、商学科の自由科目
  - 【EL自】は、経済学科、企業法学科の自由科目
 ※2018年度以前入学生は、算入区分が異なる場合があるため、別途確認すること。
- 担当教員の表記について
  - ・△：非常勤講師
- クォーター制の表記について
  - 春Q、夏Q、秋Q、冬Qの4区分で記載している。(週2回の授業)

- 講義室の表記について
  - ・LL1~2：言語センター「ランゲージラボラトリ1~2」
  - ・BL1~4：言語センター「ブレンディッドラーニング講義室1~4」
  - ・情1~3：情報総合センター「第1~3実習室」
  - ・自然室：自然科学実験室
  - ・PSR：ピアサポートルーム
  - 「複数の講義室が記載されている科目」や「遠隔授業であるが講義室を用意している科目」については、manabaを確認のうえ参加すること
- 授業の方法の表記について
  - 以下の6つに分類する。
  - ① 面接授業…全ての回を対面により実施
  - ② 面接授業 (ハイブリッド) …面接授業 (半数以上) と遠隔授業を併用して実施
  - ③ 遠隔授業 (ハイブリッド) …遠隔授業と面接授業 (半数未満) を併用して実施
  - ④ 遠隔授業 (リアルタイム配信) …Zoom等によるリアルタイム配信を中心とし、全ての回を遠隔で実施
  - ⑤ 遠隔授業 (オンデマンド (時間割指定あり)) ※…一定の受講期間を設けたオンデマンド授業を中心とし、一部の回で時間割の日時にリアルタイム配信や小テストを実施予定
  - ⑥ 遠隔授業 (オンデマンド (時間割指定なし)) ※…全ての回を一定の受講期間を設けたオンデマンド授業で実施
 ※「⑤ 遠隔授業 (オンデマンド (時間割指定あり))」にかかるオンデマンド教材の公開日は時間割上に記載されている時限を目安とする。  
 ただし、各授業のmanabaコースにおいて別途指示がある場合はこの限りではない。  
 ※①~⑥授業の方法は、授業開始時点での予定であり、各担当教員の判断により変更となる可能性がある。例えば「① 面接授業」であっても、休講の代替措置として、一部の回で遠隔授業を取り入れる場合もある。**各科目のmanabaコースにて授業の方法の詳細を必ず確認すること。**

## 【履修に関する注意事項】

- 6講目、7講目を行う科目 (昼夜開講科目を除く) は夜間主コース科目のため、昼間コースの学生は履修できません。ただし、6講目に開講されている教職共通科目については、昼間コースの学生も履修できます。
- 昼間コース夏季集中講義については、後期科目として単位認定されます。